

CEATEC

令和2年7月28日

ニューノーマル・セッション

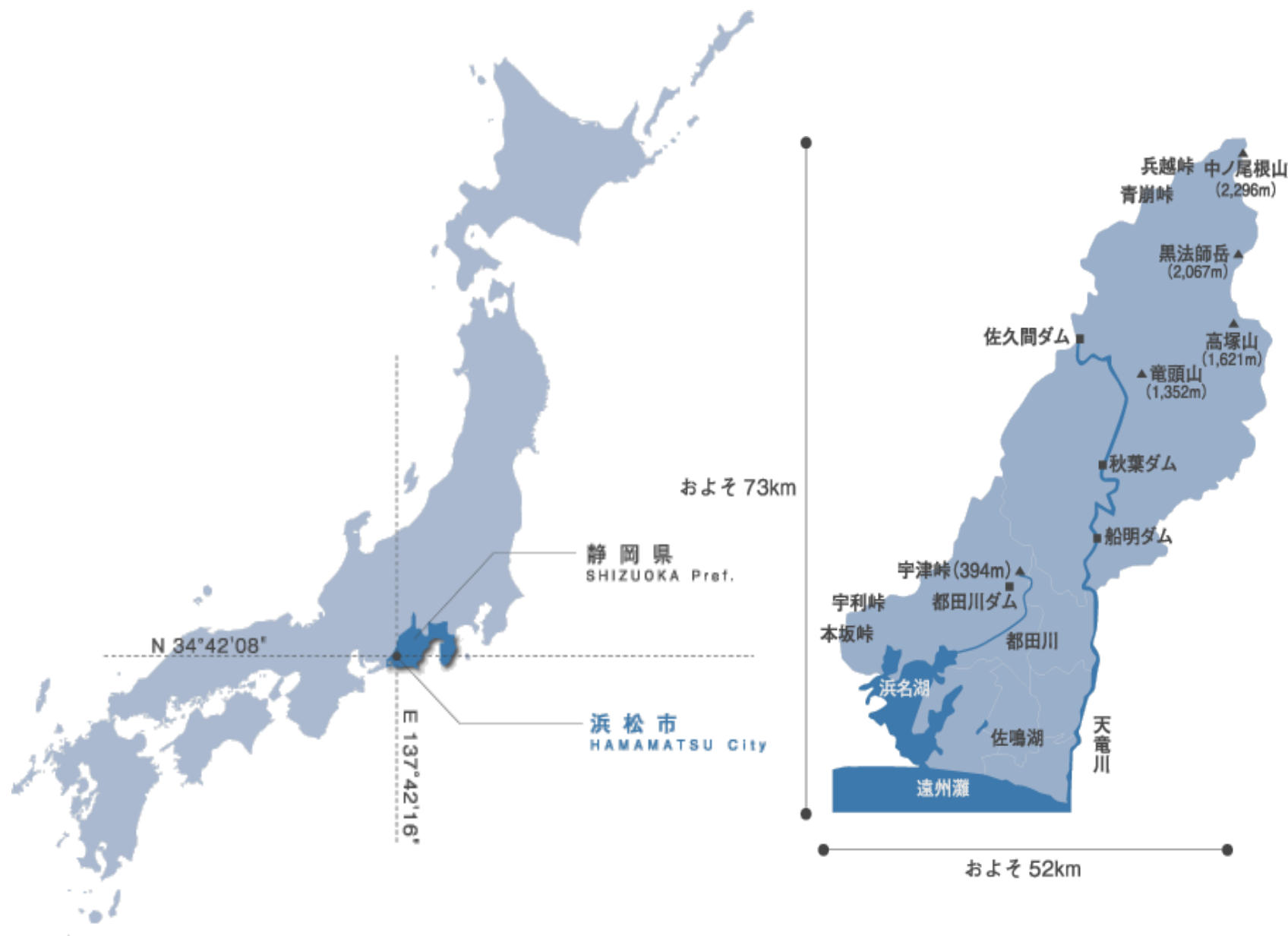
Digital Smart City HAMAMATSU



浜松市



浜松市ってどこ??



◆人口：802,856人

(2019年10月1日現在)

◆幸福度ランキング 1 位

(政令市20市中 2018年日本総研)

◆健康寿命 1 位

(政令市20市中 2016年厚労省)











三ヶ日みかん ハイボール





■ 戦略分野

- (1) 「都市づくり」のデジタルファースト【都市の最適化】
- (2) 「市民サービス」のデジタルファースト【市民サービス向上】
- (3) 「自治体運営」のデジタルファースト【自治体の生産性向上】

都市の最適化と市民QOLの向上

◆オープンイノベーション ◆市民起点 ◆アジャイル型まちづくり

地域課題解決

イノベーションや新たなビジネス創出

浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム

◆分野間連携推進 ◆データ利活用推進 ◆事業化支援 等



エネルギー



モビリティ



防災・安全



健康・医療・福祉



農林業



教育・子育て



観光・商業



産業
(ものづくり)



デジタル・
ガバメント

データの
見える化

◆ダッシュボード
◆BIツール 等

データ連携基盤（API・データ統合基盤）

※オープンデータの推進

行政

- ◆避難所
- ◆病院、診療所
- ◆休日当番医
- ◆学校、幼稚園、保育園 等

民間

- ◆交通
- ◆決済
- ◆電力
- ◆健康 等

空間

- ◆水位
- ◆道路渋滞
- ◆温度
- ◆駐車場の満空 等



[サイト内検索](#)[Google カスタム検索](#)[検索](#)[文字サイズ・色合い変更](#)[ホーム](#)[浜松の魅力](#)[オフィス](#)[サポート](#)[お知らせ・イベント](#)[浜松×ベンチャー企業の
取組](#)**ABUNDANT TALENT****豊富な人材****未来をリードする
人材の宝庫****INFORMATION**

ファンドサポート事業

浜松市がベンチャー企業の成長加速を支援します

1 事業/研究開発活動への交付金
経験豊かなベンチャーキャピタル(vc)と協働して、
投資と同額の交付金を交付し、開発活動を支援します。

2 ハンズオン支援

ベンチャー企業の成長ステージや課題に応じ、
専門家等からの助言を行い、課題解決を支援しま

**新産業や新市場の
創出を目指す
ベンチャー企業****浜松市外の****浜松市ファンドサポート事業の公募を開始しました
5月18日****INFORMATION****スタートアップエコシステムの最前線浜松特集****YouTubeのMorningPitchChannel内で、「地域スタートア**





仕掛けてい
きたいこと



ポストコロナ時代の ニューノーマルな



①多拠点居住 (居留・微住)



と



②関係人口の創出

(グラデーション豊かな)



①常識と当たり前

②一極集中神話

次の画像 ▶

Concept

FUJITSU

Work Life Shift

リアルとヴァーチャルの双方で常につながっている多様な人材が、イノベーションを創出し続ける状態をつくる

ニューノーマルな世界において、「働く」ということだけではなく、「仕事」と「生活」をトータルにシフトし、Well-Beingを実現する

- ・固定的な場所や時間に
- ・社員の高い自律性と信

プレスリリース

2020.07.15

シェア 3,229

ツイート

B! 16

Pocket

ヤフー、“無制限リモートワーク”で新しい働き方へ

～ 副業人材の募集も開始。第一弾は事業プランアドバイザー 100名など ～

ヤフー株式会社（以下、ヤフー）は、2020年10月1日より、時間と場所に捉われない新しい働き方へと移行します。

新しい働き方では、リモートワークの回数制限およびフレックスタイム勤務のコアタイムを廃止します。また、より柔軟な働き方を目指し、本日より副業先としての受け入れ（ヤフー以外で本業に従事する方の受け入れ）を約100名開始します。

「20代への働き方アンケート調査」結果が公開 テレワーク希望は7割超え、その内75%は「週1回以上の出社」も希望



新型コロナ

フォローする

新常態でオフィス変貌 縮小だけでなく分散・3密対策も

2020年7月10日 2:00 (2020年7月10日 5:49 更新) [有料会員限定記事]



... 全て表示

新型コロナウイルス感染拡大を契機にオフィスのあり方が変わってきた。在宅勤務の普及が進み、企業がコスト削減も見込んで都心のオフィス面積を減らす一方、郊外や地方に分散する動きも出てきた。感染防止対策で社員同士の距離をオフィスで確保する工夫も見られる。コロナは働き方だけでなく、働く場所のニューノーマル（新常態）も企業に迫る。



地方にとって
大大チャンス！！



①経済資本

+

②目に見えない資本



そこで、

1

多拠点居住（居留、微住）やワーケーション、ブランチ、「旅行以上移住未満」などの候補地のひとつとして、



1

1. 浜松市が広く知られ
(関心を持たれ)、



1

2. 実際に候補地として
「リサーチ」され、



1

3. リサーチから「トライアル」につなぎ、

1

4. トライアルの結果、
「多拠点居住先」のひとつ
つとして選ばれ、

1

5. 多拠点居住先としての
の「顧客満足度」を獲
得・維持し、



6. 満足した顧客が 「リピーター」となり、



1

7. リピーターが
肯定的情報を「拡散」し、

1

8. 拡散の結果、人的
経済的つながりが拡大
再生産されていく、



1

というループを実現したい。



その実現のために、



1

どのようなペルソナを設定し、
カスタマージャーニー
マップを描き、

1

どのような「要素」、「仕掛け」、「連携」、「インセンティブ」、「プロモート」などが必要で、



1

どのように実行（含むタイミング）していけば、



「刺さるのか」



1

いっしょに議論し、
いっしょに行動。



もうひとつ。



2

多拠点居住という
「濃い」
つながりでなくても、

2

浜松市出身者、
市民の親族や友人、
観光やビジネスでの来
訪者、
ふるさと納税者、



グラデーション的には
「薄い」
人たちを、

2

「関係人口」
として接点を持ち、
ゆるやかなアイデンティ
ティを共有するメンバー
シップを形成したい。



そのための、



2

効果的で具体的な手立
てを、
いっしょに議論し、
いっしょに行動。



お願いします



浜松市